

私立大学等経常費補助金に関するSD研修・各大学の事例報告会-アンケート結果

日時: 令和5年9月27日(水)～10月4日(水)

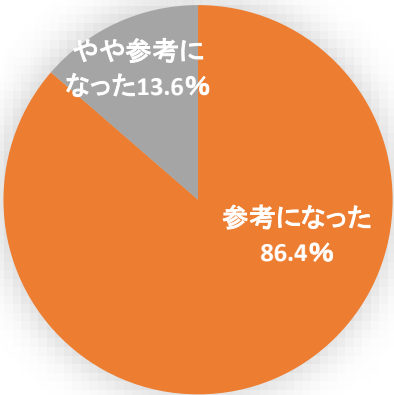
参加者: 29名(アンケート回収22件)

1.職種を教えてください。

職種	人数	割合
大学職員	19	86.4%
大学教員	3	13.6%

2.講演はいかがでしたか。

評価の内容	人数	割合
参考になった	19	86.4%
やや参考になった	3	13.6%

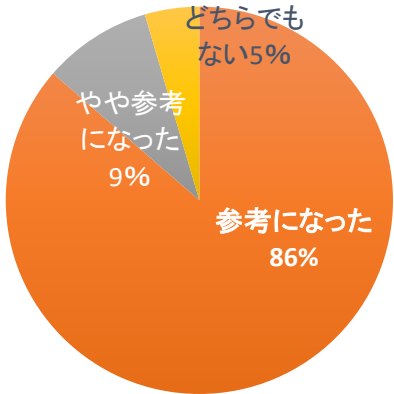


3.参考になったという理由(任意回答)

- ・経常費補助金に関して改めて学ぶことが出来ました。
- ・改革総合支援について学ぶことができたため経常費補助金に関して改めて学ぶことが出来ました。
- ・今年度から初めて補助金関連の業務を本格的に担うこととなったので、基本的な点から説明していただき、とても分かり易く、かつ業務に役立つと感じた。
- ・福岡大学様の取り組み事例も交えた説明で、大変わかりやすかった。
- ・関連部署として経常費補助金に関する回答をすることが多いため、資料の作成時のポイント(中間資料の作成など)は、今後の引継ぎ資料にも残していきたい
- ・補助金の説明に関しては、改めて自身が理解していた内容の整理とアップデートができ大変貴重なSDの機会でした。
- ・経常費補助金申請に向けて、変更点と留意事項を改めて確認する機会となった。
- ・制度の意図や背景に加えて仕組みや現状を知ることができたため
- ・説明が非常にわかりやすかったため

3.やや参考になったという理由(任意回答)

- ・基本的に既に理解している内容でしたが、再度確認することができました



4.事例報告はいかがでしたか。

評価の内容	人数	割合
参考になった	19	86.4%
やや参考になった	2	9.1%
どちらでもない	1	4.5%

5.参考になったという理由(任意回答)

- ・他大学の事例が聞け、感謝しているため
- ・西南学院大学の事例報告から、大学という組織で新しいことに取り組むのがいかに難しいことか、改めて思い知らされました。
- また、関係者の納得を得るための丁寧なコミュニケーションの大切さを感じました。
- ・各大学の取組実践例が大変参考になりました。
- ・福岡工業大学様の取り組みが大変参考になりました。
- ・福岡工業大学のIRの活用については、本学よりも進んでいる印象を受けた。特に、同一科目、同一シラバスの比較などは興味深い内容でした。
- ・他大学の取組み状況等がわかった
- ・他大学の取り組み事例については、普段聞く機会は少ないので、勉強になりました。
- ・特に福岡工業大学のデータドリブンの話は、その後の実践に向けた取組みの状況等、今後続編をお伺いしたいと思いました。
- ・大学における改革推進の難しさについて改めて認識し、一方、IRを活用した具体的な政策展開の手法について、情報収集する機会となった。
- ・本学のみならず他大学の取組み状況を知ることができたため

5.どちらでもないという理由(任意回答)

- ・直接、事例に関係する業務に携わっていないため、経験や知識が不足しており上記のように回答させていただきました。

6.今後、実施してほしい研修内容があればご記入ください。(任意回答)

- ・大学間の施設共同利用など
- ・合理的配慮の義務化について
- ・改革総合支援事業を中心に、得点増加に繋がった取組の紹介(現状整理から始まり、得点増加に至るまでの細かいプロセスをすべて紹介する形だと非常に参考になるかと思います)
- ・大学におけるDXの進め方について
- ・桜美林大学のOBIPAYや早稲田大学アカデミックソリューションの事例等、大学間が今後事業を共同連携して行うことを想定したスキームの話題提供
- ・産官学連携に関する取り組み紹介とそれぞれの立場からの要望・意見を共有する機会など、おもしろいのではないかと思います。
- ・経営IR

7.本研修について、ご意見・ご感想・ご質問がございましたらご自由にご記入ください。

また、ご質問があり、ご回答を希望される方は、お手数ですがご氏名をご記入ください。(任意回答)

- ・開催ありがとうございました。今後も共同SD/FDの開催が継続できますと幸いです。
- ・オンラインで貴重なお話を聞くことができ大変参考になりました。
- ・基礎から最新の知見まで解説いただき、中身の濃い学びができました。ありがとうございました。
- ・経常費補助金を担当している身として、非常に参考になる有意義な研修でした。ありがとうございました。
- ・分かりやすく説明していただき補助金の内容が少し理解できたと思います。